

登校前 □健康チェック（家庭で Google フォームの「健康チェック」を送信）の徹底

①登校	□手洗い □手の消毒（昇降口）□水分補給 □自席につく（席配置の工夫）□窓を開ける	□可能な限り換気（廊下側と窓側を対角に開ける） エアコン使用時も換気 □扇風機を活用する	□マスク着用 □近距離で会話をしない □集まらない □咳エチケット □手洗い □目鼻口をさわらない	★常時換気が難しい場合 →こまめに（30分に1回以上）数分程度、窓を全開 全ての場面での共通事項 ☆次の3つの条件が重なる場を徹底的に避ける ①密閉空間であり、換気が悪い ②手の届く距離に多くの人がいる ③近距離での会話や発声がある 体調不良者の対応 （登校後も）体調の観察に努める。体調の不調に気づいた場合には、すみやかに養護教諭等と連携し、迅速な対応をとる ☆体調不良者との接触機会を減らす □職員が保健室へ引率 □基本的に保健室で対応 □体調不良者とけが人をエリア分けする（パーテーション、別室など） □職員室との連絡手段の確保（携帯・PHS） □ベッドは極力使用しない □発熱、体調不良者は帰宅させる □緊急対応はできる限り教頭が行う <その他> □職員健康チェック □基礎疾患のある子・教員の把握・対応の確認 □外部の人を校内に入れない（来校者、連絡先の記入）
②朝読書 朝の会	□健康観察 □健康チェックカード回収（一部） □検温を忘れた子の検温 <全校で実施> □教員が確認しながら手洗い（水流し放し・学級毎などローテーション計画）			
③1限	□体育の授業は可能な限り屋外で実施する ・屋内で実施する必要がある場合は、特に呼気が激しくなるような運動は避ける ・運動を行っていない場合は、可能な限りマスクを着用する ・なるべく個人で行う活動とし、特定の少人数（2～3人程度）での活動を実施する際は十分な距離を空ける ・ボール・用具・器具等の使用前後の手洗い □ 次のような学習活動は中止 ・長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等及び近距離で一斉に大きな声で話す活動 ・近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏 ・近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動 ・近距離で活動する調理実習			
2限				
④中間放課	□近距離で会話・発声を控える □手洗い □手の消毒（昇降口）□水分補給			
34限	<全校で実施> □教員が確認しながら手洗い（水流し放し・学級毎などローテーション計画）			
⑤給食	□手の消毒 □全員前向き □配膳台・トレイ消毒 □給食当番の健康チェック（担任） □大声での会話を控える □食事後の歓談時には必ずマスク着用 □アレルギーのチェック			
⑥掃除	□換気 □マスク着用 □掃除後に石けんで手洗い □手の消毒			
昼放課	□近距離で会話・発声を控える □手洗い □手の消毒			
⑦56限	□午後の健康観察			
⑧部活動	□事前事後の健康チェック □感染症防止対策を指導 □運動を行っていない場合は、可能な限りマスク着用 □実施する時は感染リスクの低い活動を短時間で個人・少人数で □ 次のような活動は中止 ・生徒同士が組み合うことが主体となる活動 ・身体接触を伴う活動 ・大きな発声や激しい呼気を伴う活動 □見学をさせない（帰宅）			
下校	□通学団（大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、1列で並ぶ）			
⑨下校後	□必要に応じて保健室や主に子どもが触れる場所の消毒			
⑩家庭で	□手洗い □健康確認 □不要な外出は避ける（特に20時以降）			